令和6年7月19日

令和6年度都道府県等 栄養施策担当者会議

一人だけど一人じゃない働き方で 最大限の効果を出すには

~内部・外部リソースを栄養チームに転換する~



松江市健康福祉部健康推進課 飯野美也子

島根県松江市

(R4.9.30現在)

人口 196,623人 出牛数 1,409人

高齢化率 30.5%

出典:松江市政策統計システム

行政管理栄養士:7名

(保健所:4名、子育て部門2名、**健康部門1名**)

松江市の栄養課題への取組み体制



- ◇市の栄養課題への取組みは、食生活改善推進員活動や地域活動栄養士雇用、 事業所委託等により実施してきた。
- ◇健康増進部門栄養士は、栄養課題に対応するため事業の企画・調整を行い、事業 を効果的に実施するため、**課題共有や事業連携ができる関係機関**を増やしてきた。

★地域活動栄養士連絡会

名称:「山椒の会」(会員数 約20名)

会員:松江圏域の保健事業に従事する地域活動

栄養士や事業所栄養士で構成

行政は、両市及び保健所栄養士が参加

栄養食生活普及啓発メニュー

ライフステージや対象者 に合わせた取組みができ るよう作成。 内外リソースと共有

栄養・食生活

(基本方針2) ライフステージ

乳幼児期・学童期・ 思春期

妊産婦期・青年期・ 壮年期

高齢期













(概ね20~64歳)

「生涯を通じた健康づくりの基盤となる」

「就職・結婚・子育てなどライフスタイルが めまぐるしく変化する」時期

「人生の目標や社会との関わりに 変化がでる」時期

生活習慣病予防 (高血圧・糖尿病・がん・若年女性のやせ)

生活機能の維持・向上 (低栄養・骨折・フレイル)

1日3食規則正しく食べる食習慣・栄養バランスのとれた食事の啓発 (1日2食以上バランス御膳・1日5皿の野菜摂取・1日7g以下の塩分)

①ベジ チェック

②塩分・野菜 摂取量チェック ③バランス御膳 ミールキット

④バランス御膳 弁当セミナー

⑤バラン ス数え歌

⑤食改・地域 栄養士活用

				/
媒体の名称	媒体の概要	効果(特に効果的な世代)	活用例	備考
①ベジチェック(機器)	LEDを搭載したセンサーに 手のひらを当てて野菜摂 取レベルを推定する機器	自身の野菜摂取レベルを知ることで、食生活の見直しに つなげる(学童~青壮年期)	健康増進イベント 野菜摂取をテーマとした講座	包括連携協定事業所 との協働
②塩分・野菜摂取量 チェック表	1日の野菜摂取量や、塩分 摂取レベルを自己判定する シート	塩分等のとり方の傾向を把握し、見直しにつなげる。 (妊産婦期・青年期・壮年期)	個人、集団での健康教育 食品の塩分量媒体とセットで 使用。	対象者への結果返し後にデータ入力(無料)
③バランス御膳 ミールキット	1食分の食材・調味料・レシピを一式のセットにして配布し、家庭で調理・試食	適正な食事量や味付けを体感し、食生活の見直しにつなげる。(思春期~)	調理実習や試食の代用 イベントやセミナーでの活用	食生活改善推進員の 活動に繋げてマンパ ワー確保(予算必要)
④バランス御膳 弁当セミナー	対象者に合わせた栄養バ ランスのとれたお弁当を媒 体とした栄養セミナー	栄養士の食生活アドバイス を聞きながらバランス御膳 を実食できる。(壮年期~)	各種健康教育	認定栄養ケアステー ションに依頼(予算必 要)
⑤バランス数え歌	バランス御膳を覚えるため の替え歌	歌いながら楽しくバランス 御膳が学べる(学童・高齢)	イベントや健康教育	食生活改善推進員の 活用
⑥食改・地域栄養士活用	対象者や企画の主旨に合 わせた社会資源の活用	食改:地域に根ざした活動 栄養士:専門的な助言	各種健康教育、イベント等	派遣栄養士は、企画 係栄養士に要相談

外部リソースを活用した取組み事例と成果

【事例】

高齢者の低栄養防止のための媒体作成

【課題】

低栄養防止事業において、対象者の状況に応じた栄養指導ができ、さら に指導後の生活でも活用できる媒体の作成が求められた

【取組み】

事業委託事業所栄養士が所属する「地域活動栄養士連絡会」に依頼し 媒体作成を行った。

【予算財源】 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費

【成果】

- ・事業に携わる地域栄養士の声を反映することで、対象者の実態に合わせた媒体が作成できた。
- ・作成過程は、栄養士の指導スキルの標準化につながった。
- ・市が媒体を購入することで、社会資源の活用につながっている。
- ・県内他自治体での活用も始まった。



~「ちょうどいい食べ方」をみつけましょう~

フレイルって? 加齢によって心身が老い衰え、社会とのつながりが減少した状態で、健康と要介護の間を指します。

□ この半年くらいの間に意図せず体重が減った

] 座っている時間が増えた

□ 出掛けることが減った

食事を1日3回食べないことがある

] 飲み物や食事で、むせることがある] 入れ歯が合わない、痛みがある

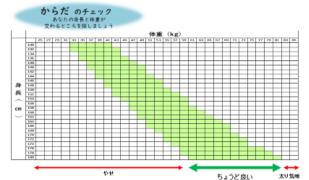
□ 噛みにくい、飲み込みにくいものがある

疲れやすく、何をするにもおっくうだ

ひとつでもチェックがついたら・・・

<mark>フレイル</mark>に 近づいているかも!?

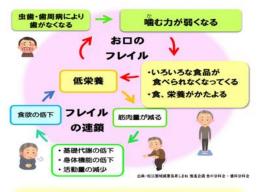
からだと食事の確認を してみましょう。



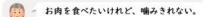
体重はからだの状態を知るパロメーターです。 定期的に体重計に乗りましょう。



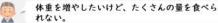
自分の適量は、医師・栄養士に確認しましょう。



こんなことないですか? 栄養±がご相談にのります!



はさみや包丁で繊維を断ち切る、挽肉料理にする…など、お肉を食べ やすくする工夫があります。



食事量を変えなくても、体重を増やすことができる方法があります。 ドレッシング・トッピング・おやつの選び方でカロリーアップできますよ。



おいしく、楽しく食事をとるために、 「かかりつけ歯科」を持ち、定期的に受診することが大切です。

EITERSENSETOR 山椒の会費

STREET BEE



まとめ



松江市栄養チーム

内外リソースを栄養(ワン)チームと捉えた取組み

課題の共有・ 得意分野やキャパシティの把握協働することによるメリットの提示など



一人(少数配置)でも、一人以上の効果につながる